

事業番号	10 01 05	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検		
事業名	ICT活用工事推進事業	部局	林務部	課・室	森林政策課		
		実施期間	R2 ~ R3	E-mail	rinsei@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)							
8つの重点目標	①付加価値を高め、経済成長を実現						
総合的に展開する重点政策	3-7 先端技術の積極的な活用・導入						

1 事業の概要

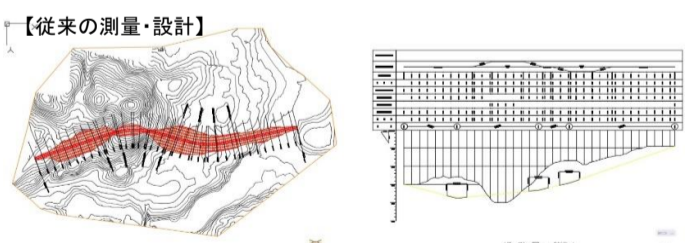
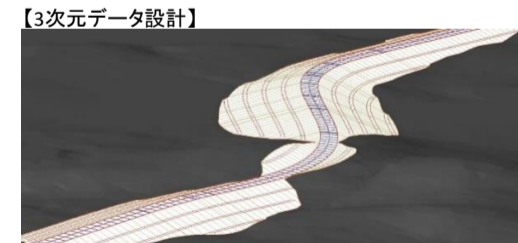
事業の現状・ 目指す姿 (予算編成時) 及び実施内容	【現状】
	【目指す姿】
	【実施内容】

公共工事における生産性の向上や現場での感染リスクの軽減を図るため、設計等で3次元データを扱うための機器や監督業務等を遠隔で行うためのネットワーク環境を整備

指標の状況及び目標値 [↗:改善、↘:悪化、→:変化なし、—:数値なし]									
No	成果指標	単位	R1年度	R2年度	推移	R3年度	推移	R3年度 目標値	達成 状況
1	リモートによる現場臨場等回数 (単位:回)	回	0	0	—	55	↗	110	未達成
2									
3									
4									
5									

区分(単位:千円)		R1年度	R2年度	R3年度
事業 コスト	前年度繰越額	0	0	2,407
	当初予算額	0	0	0
	補正予算額	0	233	0
	合計(A)	0	233	2,407
	うち一般財源	0	0	0
	決算額(B)	0	233	2,379
職員数(人)		0.0	0.1	0.2

成果指標 及び目標値 の設定理由	1.前年度工事箇所数を参考として、リモートによる工事現場への臨場、工事関係のオンライン会議等の開催、3次元CADデータを活用した受注者との打合せ及び工事情報共有システムの取り組み等の回数を指標として設定
達成状況 の分析	1.現場臨場については、受注者側の設備不足もあり、まだまだ少ない状況にあるが、オンライン会議や情報共有システムの推進は図られてきている。

主な取組	<p>公共工事における生産性の向上や現場での新型コロナウイルス感染リスクの軽減を図るため、設計等で3次元データを扱うための機器や監督業務等を遠隔で行うためのネットワーク環境の整備を実施 5地域振興局分導入</p> <p>【従来の測量・設計】</p>  <p>【3次元データ設計】</p> 
------	---

2 今後の事業の方向性

	課題等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	発注者、受注者にとってICT活用工事は、まだまだ不慣れな担当者が多く、設備導入にも多額の費用と多くの手間がかかるため、まだまだ広まっていない状況である。	ICT技術を活用する環境整備は、担い手不足の解消や働き方改革の面からも必要性が高まっており、今後、更なる対応を進めていく。

事業番号 10 01 05 細事業一覧 (令和3年度実施事業分) 当初要求 当初予算案 補正予算案 点検

事業名	ICT活用工事推進事業	部局	林務部	課・室	森林政策課
-----	-------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 決算	R2年度 決算	R3年度 決算
1	ICT活用工事推進事業	0 千円	233 千円	2,379 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(実績)
1	インターネット回線接続用パソコンの導入、回線開設、3DCAD導入	直接	パソコン5台、5回線、5ライセンスを導入済み
2			
3			